

第 24 回全日本大学女子駅伝対校選手権大会 要項

1. 主催 社団法人 日本学生陸上競技連合、仙台市、読売新聞社
2. 運営協力 東北学生陸上競技連盟、宮城陸上競技協会、仙台市スポーツ振興事業団
3. 後援 宮城県、報知新聞社、日本テレビ放送網、宮城テレビ放送
4. 特別協賛 スターツグループ
5. 協力 宮城県警察本部、仙台市交通指導隊、NPO 法人仙台市スポーツ連盟
仙台市体育指導員協議会、仙台市学区民体育振興会連合会
6. 期 日 平成 18 年 10 月 29 日 (日) 12 時 10 分スタート
7. コー ス 38.6 k m (6 区間)
宮城陸上競技場スタート 仙台市役所前市民広場フィニッシュ

1 区 (6.0Km) 第一中継所：宮城陸上競技場前
2 区 (6.6Km) 第二中継所：仙台市太白区役所前
3 区 (9.1Km) 第三中継所：西公園こけし塔前
4 区 (4.9Km) 第四中継所：ネットトヨタ仙台黒松店前
5 区 (4.0Km) 第五中継所：宮城学院正門前
6 区 (8.0Km) フィニッシュ：仙台市役所前市民広場
8. 出場資格 (1) 平成 18 年度 (社) 日本学生陸上競技連合登録競技者。
(2) 各地区学連から選抜されるチーム数は 19 校とし、各地区学連の代表校数は次の通りとする。
関東 6 校、関西 4 校、北信越・東海・九州各 2 校、北海道・東北・中国四国各 1 校
(3) 昨年度大会上位 6 校 (名城大・立命大・城西国大・京産大・城西大・佛教大) で参加を希望する大学。
(4) 総出場校は(2)の 19 校と(3)の 6 校、オープン参加の東北学連選抜チームを含め 26 チームとする。
9. チーム編成 1 チーム 10 名 (監督 1、マネージャー 1、選手 8) をもって編成する。なお、チームエントリーの段階ではさらに選手 2 名を加えて登録することができる。
10. 申込方法 主催者から送付されるチームエントリー用紙に記入し、平成 18 年 10 月 11 日 (水) までに大会事務局に申し込むこと。
メンバーエントリー (正選手 6 名、補欠 2 名) 2 部は健康に関する申立書を添えて平成 18 年 10 月 28 日 (土) 13 時までに大会事務局へ持参提出のこと。
11. 競技方法 競技は、平成 18 年度日本陸上競技連盟競技規則・駅伝競走規準および本大会実施要項により実施する。ただし、競技中に競技者が競技続行できなくなった場合、走者の交代は認めず、チームは失格となる。なお、希望があれば次の区間から走ることができるがこれ以降の区間記録は参考記録とする。

12. 日程	監督会議	10月28日(土) 14時30分	江陽グランドホテル4階	翡翠の間
	開会式	" 15時00分	"	
	競技スタート	10月29日(日) 12時10分	宮城陸上競技場	
	閉会式	10月29日(日) 15時30分	江陽グランドホテル4階	翡翠の間

13. 表彰
優勝校には、賞状・日本学生陸上競技連合会長杯・仙台市長杯を授与する。
2位・3位には、賞状・日本学生陸上競技連合楯を授与する。
4位から8位には、賞状と楯を授与する。
各区間最高記録者には、賞状と楯を授与する。
優勝チームの監督には、日本学生陸上競技連合楯を授与する。

14. その他
- (1) 参加各大学は、スクールカラーを用いたタスキを用意すること。
尚、タスキは、長さ：1.6m～1.8m、幅：6cmを標準とすること。
 - (2) 公道に直接目印となるマーキングすることを厳禁とする。
 - (3) 参加者は健康保険証(コピー可)を持参のこと。
 - (4) 参加大学の交通費は、本連合が定める規定により補助金を支給する。
 - (5) 参加者は指定する宿舎に宿泊すること。(読売旅行が斡旋を行う。)
 - (6) 大会当日は遅くとも10時までに宮城陸上競技場に集合すること。
 - (7) テレビ放送は日本テレビで10月29日12:00～14:45

本大会事務局

〒983-0046 宮城県仙台市宮城野区西宮城野 11-10-3F

東北学生陸上競技連盟

TEL 022-295-2992

FAX 022-295-2992